

## 令和5年度第11回 鹿島区地域協議会 会議録

<地域協議会の日時・場所>

1日 時:令和6年3月25日(月)

午後1時30分～午後3時

2場所:鹿島区役所 2階大会議室

### 【 会 議 録 】

#### 1 開 会

##### ○事務局

地域協議会成立要件の確認

委員数 15 名

【出席委員数】 11 名

草野繁春、草野禎夫、高野邦弘、引地友子、太田真樹子、服部隆男、  
渡部実、渡部建一、佐藤清樹、豊田真由美、長澤初男(遅参)

【欠席委員数】 4 名

小林唯彦、植作真由美、菅野由美子、北元幸一

上記のとおり、委員の過半数の出席のため成立していることを確認します。

#### 2 会長あいさつ

草野会長よりあいさつ

#### 3 区役所長あいさつ

#### 4 会議録署名人の指名

草野会長が会議録署名人に引地友子委員と太田真樹子委員を指名した。

## 5 議事

### (1) 報告事項

#### ① スキット千倉高齢者利用促進事業について

○草野会長 ①スキット千倉高齢者の利用促進事業について、担当課に説明を求めます。

≪ 地域振興課 資料1 により説明 ≫

○草野会長 担当課より説明がありました。この件に関しましてご質問ご意見等がございましたら挙手の上発言を求めたいと思います。草野委員、お願いします。

○草野副会長 まず利用者の男女の比率が知りたい。あと、鹿島区以外の人の利用者がどれぐらいいるのかが知りたい。それと数値の測定とありますが、希望者だけでいいですか。希望者だけでなく、月1回必ずやるほうが、確実に自分の数値がわかると思うのでそのほうがいいのかなと思います。

そして利用者数ではなくて、金額ではじかないのでしょうか。利用者数が目標に達成すればいいということなんですか。200円の金額がすごく評判よくて、どこに行っても、安いよね、行かないと損だななど聞きます。これは、継続したほうがいいと思います。

数値がよくなっていることが確実に分かるような形で持っていければいいかなと思ってます。以上です。

○草野会長 意見と要望ですね、これについて説明をお願いしたいと思います。担当課お願いします。

○区役所長 私が覚える範囲ですが、鹿島区民が約半分くらいの割合、原町が2～3割、相馬が1割ぐらい。あと残りが、市外含めた今話してないところだと思います。鹿島区が半分ぐらいを占めている状況の様でございました。わかっている範囲では、女子のほうが多かったです。割合でいうと、平日日中は高齢者の方が多く、平日の夜と土日は若い方60代、50代の利用者が多い。大雑把に言うともうそういう感じになってました。

- 草野副会長 そういふのがわかると声掛けようがあつたなと思ふんです。
- 区役所長 平日の日中に利用していただける環境を整えてその時間の利用者を増やしていきたいと思ふます。夜と土日は20人ぐらいつつ、3セットあるんですが、そこが混み始めていると聞いております。ただ満杯ではないです。
- 草野副会長 話す時にあの時間帯がいいよって言つてあげた方が、混んでいて帰つてくるといったことを防げるので、分かっていると話しようがあります。
- 区役所長 1セット午前2時間、午後2時間、夜2時間とありますが、約1時間やるとへとへとになるという話も聞いてました。20人が機械を選ばないとすると30人が利用できると思ふ個人的に思つてます。
- 草野副会長 一日利用できる数は決まってくるという事ですか。
- 区役所長 いいえ、オーバーしても入れるようにして、今は制限を設けることはしませんが、機械が空いているかどうかにもよるかと思ふます。20人の想定をしております。
- 草野会長 先ほどの質問の男女の比率についてお願いします。
- 地域振興課長 男女比の合計の登録者数の部分を集計してました。全年齢の率ですと、女性が54%、男性が46%となっています。全年代にすると、若干女性が多いです。60代以上になりますと、女性のほうが圧倒的に多くなり、68%が60代以上の女性を占めています。続きまして、地区別の率でございますが、令和5年度2月までの利用人数で集計してました。鹿島区は利用人数が1番多く65.3%、原町区は31.6%、市外相馬の方は2.1%、小高は0.7%ということで、その他0.2%でございます。
- 調査については高齢者36人ということで、利用者数が多いことに対してデータが少ないと話がありました。今回試行事業を始めるデータを集める際に、当初約200人の方にお声かけして、データを拾うようにしてました。しかし比較するために1カ月後2カ月後3カ月後にもデータがとれる方が少なかったため、分析できる方が36人になりました。草野副会長から提案がありましたように、定期的に測定するという内容等は指定管理者と相談をさせていただきます。結果がよければPRになりますし本人のやる気にも繋がります。施設の中ではカルテを一人一人作つております。どういふ運動をしているのかも書いてありますので、定期的にデータの収集等やっていき、工夫しながら進めていきたいと思ふます。
- 我々の目標は、利用者数を増やして、数多くの人に継続して運動してもらうことで

す。こういうデータが集まって、数値がよくなることをPRすることで、全年齢の方の運動意欲が出てくるかなと思っています。引き続きやっていければと思います。以上です。

○草野会長 よろしいでしょうか。高野委員、お願いします。

○高野委員 金額の件でお聞きしたいんですが、60歳以上は500円のところ300円の助成で200円とありますが、地区外の人、相馬市とありましたけど、地区外の方の料金はさらに高いんですか。

○地域振興課長 地区外の方は今回の事業該当になりませんので、通常の750円となり高い状況です。続けて利用される方については回数券の利用などもお勧めしておりますので、そちらのほうで対応しております。以上です。

○高野委員 最初に機械で測定して、今現在の体脂肪等の数値を見てもらう中で、再度計ることで効果が目に見えていくことは、やりがいにも繋がるからいいと思います。私の場合は、測定してもらうことに気を使ってしまい1回もしていませんでした。常にそこで数値を測ってもらうことが、体脂肪率、血圧などの数値が内臓の数値にも反映してくると思うんです。運動を続けるためには、やはり先ほどから話があるデータを見せるというのが大事だと思います。その辺は、事業所のほうに伝えてほしいです。

それからこの料金体系については、南相馬市で60歳以上は300円助成金があり200円というのは、また1年間延長になってよかったと思うんです。原町区、小高区に比べて、鹿島区は60歳以上仕事をしてない人が日中行くんですね。300円の助成金は大変大きいと思います。今後も利用率を見ながら、継続できるような方向で続けていってほしい。年齢制限の67歳になってもこの事については継続してできるような方向でやっていただきたい。予算の関係があるので永遠は難しいとは思いますが、そのようなことでお願いしたいと思います。これは要望です。

○草野会長 高野委員から意見と要望がありました。それについて、担当課のほうからお願いします。

○地域振興課長 高野委員からもありました、データを見せてもらうことでその成果がわかるようになる部分は、体組成計に乗ってその数字を見てもらうだけなので、定期的にできるよう工夫していきたいです。

あと料金について、今回は6年度の予算に上げております。事業としては3年間やりますということで、提案しております。明日、最終議決なのでそちらで了解をもらえればということでございます。今のところはまだ事業ということで進めておりますので、

今後の利用状況、利用率なども見ていき続けられるような形で、考えていければと思います。以上です。

○草野会長 他にございませんか。草野副会長、お願いします。

○草野副会長 問題は500円が高いのか安いのかという話です。500円高いよねと言われます。高い比較がどこというと、100円か200円で出来る『ゆらっと』でしたっけ。そういう話をプールに行くと聞きます。そこは自分自身でやるんです。スキットの場合は指導トレーナーが付いてデータ取ってやってくれるんです。なので500円でも安いと言いました。500円が適正な価格であることを納得できるアピールを考えた方が思います。

○草野会長 ただいまのは要望としてよろしいでしょうか。担当課、お願いします。

○地域振興課長 施設の開設当初に設定した金額というのは草野委員からもありました、トレーナーさん、インストラクターさんが付いていることで、いつでも相談できる体制、こちらからもスタッフからも声をかけることでその付加価値といいますか、そこはほかの施設と違います。今は利用者数を増やすこと、運動を継続する環境を整えることでこの事業をやっております。この価値を見てもらえるようなPRもやっていきたいと思えますし、スタッフもサービス向上に向けて頑張ってもらいたいと思えます。以上です。

○草野会長 他にございませんか。長澤委員、お願いします。

○長澤委員 スキット千倉の高齢者促進事業の最近の傾向として、高齢者が非常に多くなり、鹿島区以外の女性が来る率が非常に多くなっています。これは教室をやっているからです。指導士のもとに、1回大体20名前後くらいで来てますから、非常に効果的なんですね。始めて来た人もいるので、何回かやってるうちに効果が出ておもしろくてまた行こうとなるということです。それから競技者についても若い人たちが多くなってきました。血圧が下がったり内臓脂肪も落ちたりするので、やれば効果があるということです。健康的な状態であることが、医療費に係る経費等の節減になるなどを詳細に出すことで、この事業は効果があるものだと思っております。令和6年から3年間高齢者利用促進事業という形になりますけども、これは本当に良い事業だと思います。

180万円で予算を組んで今の状況でいくとオーバーするんじゃないかという見方をしています。今までにない事業の取り組みだと思っております。管理者の指導的な状態を含め、スタッフが現在3名いますけれども、本当に良い指導の下で対応できてます。ぜひ皆さんも通って効果的にやっていただければとこの事業について、称賛をした

いと思ってます。以上です。

○草野会長 今の感想と意見という形でいいですか。担当課の方からお願いします。

○地域振興課長 こちらについては引き続き効果が出てくるよう、皆さんに喜ばれるような施設になるようにしたいと思います。この予算に対して医療費減に繋がるようなデータというのは、健康になることで医療機関に行くことが減り、医療費が下がることに繋がるのかなと思います。どういうふうにデータを集めていけばいいのか工夫しながら、データを集めていきたいと思っておりまして今後の課題として捉えたいと思います。以上です。

○草野会長 高野所長お願いします。

○区役所長 様々なご意見いただきました。市の議会でも、条例改正して料金の検討もするようにと議論の中で受けているところがございます。4月以降、地域協議会の皆さんにまたお願いをする可能性はありますが、条例改正して高齢者だけでいいのか、若い人も含むのかをご検討いただく機会を設けさせていただきたいと思います。その上で条例ですと今回の議会に間に合わないため、皆さんのご意見の集約という形で市に対してご意見をいただくことで、条例改正まで持っていくのか、それとも3年間この様子を見てやるのかとか、そのときにまた、委員の皆さんにご審議をいただくような形をとらせていただきたいと思います。

なお、先ほどお話ししましたように今200円でやっていますけれども、一般の方でも、回数券24枚を買うと、1回375円で出来ます。200円と比べて175円高いんですけども、今の条例でやれば、その金額で出来ますので、50歳以下の方についても1回375円のところもございますので高齢者だけでなく、若い方もある程度低料金でできる施設を鹿島に作ったということもございますので、その辺をご理解いただきたいです。年間券といった、年間何回使ってもその金額ということも議論の中に入っていましたので、引き続きご協議をさせていただきたいというふうに思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。以上です。

○草野会長 長澤委員、お願いします。

○長澤委員 ちなみに原町には老人福祉センターがあります。そこはトレーニングが100円で出来るんです。100円で出来ても原町へはいかずこっちに来る方もいます。お金の問題もあるけども、利用しやすいという事でスキット千倉に来てる方が多いようですから、ぜひその辺も参考にしながらやっていただければと思います。

○草野会長 他にございませんか。渡部委員、お願いします。

○渡部委員 鹿島区の料金と原町区の料金が違うというお話がありました。それは中身が違ということで理解したのですが、中身がよくわかってない方がいて「原町区100円で出来んじゃないのか」「補助もらっても200円とはなぜだ」という話があるんですね。私は鹿島しか知りませんので、鹿島区の良さをアピールするような、料金設定はこういう理由があるんだと、ぜひやっていただきたいと思います。

○草野会長 それでは担当課、説明をお願いします。

○地域振興課長 金額で比較してしまうということもありますので、中身はこういうものやっていますよというのをデータとともにPRしていければと思います。先ほど言ったスキット千倉の、付加価値というかトレーナーさんがしていろいろな相談も受けながら運動できることをいろいろな場でPRしていきたいと思います。以上です。

○草野会長 その他にございますか。

○草野副会長 年間券やらないほうがいいと思います。プール行ってるんですが、同じ人が同じ時間帯に来るんですよ。固定客になってしまうので、年間券はあんまりよくないと思う。

○草野会長 その意見に関していかがでしょうか。

○区役所長 料金設定の時のたたき台とさせていただきたいと思いますので、ご意見あったことも踏まえ、皆様とご協議を再度させていただくということでご理解をいただければと思います。

○草野会長 服部委員、お願いします。

○服部委員 PRの一つの方法は、通っている全員は難しいとおもいますがクラス別表彰制度とか。世間に知らせることで効果があるのではないのでしょうか。性別、年齢でクラス別にあると思いますけど、登録していただける方に、いろんな結果を表彰制度みたいにして、年間でPRして外に知らせることで自然的に、関心が別な意味で高まっていくと思いました。参考までです。

○草野会長 スキット千倉に関しては、非常に好評ですし今回の事業に関しても、利用客が増えたということで、運動すると体の調子がいいとか、改善されるのが自分で実感できるんです。そうなりますと予防医学とかそういう面でも非常にスキット千倉は、住民に大事な要素を持つてると思うんです。高齢者が増えてますし、年金生活

者となりますと、料金設定は大事だと思います。安くできる場をつくっていただくと高齢者でも負担なくできる金額というのは非常に重要だと思います。この辺はぜひ予算で通していけるような方向で進めていただきたいと思います。鹿島にスキット千倉がある事によっていろいろな面でいい結果が出てくるような気がいたしますので、ぜひそういう面では行政のほうも、予算面での働きかけをよろしくお願ひしたいと思います。

他になにかございますか。本案件に関しまして、異議がないものと認めてよろしいでしょうか。それではご異議がないものと認めます。それでは、次に進みます。

## (2) その他

### ① 令和6年度当初予算(鹿島区関係予算)要求の概要について

○草野会長 事務局より説明をお願いします。

≪ 地域振興課 資料 により説明 ≫

○草野会長 それではただいま説明がありました。この案件に関しまして皆さんからご質問、ご意見等ございましたら挙手の上、発言をお願いしたいと思います。草野委員、お願いします。

○草野副会長 まず3番目の備品の整備で補助率が2分の1以内というんですが、これもっと高かったよね。下がったんですね。それが一つです。10番目に定額タクシー、これって利用している話あんまり聞かないんですよ。その辺の利用率はどのぐらいなのか。タクシー土日やってないとか夜やってないとか聞くので、そういう時にこういうのがあるよって言ってあげたいんだけど、それがピンと来てないので、利用率知りたいです。

それと24番の鮭繁殖事業ってまたやるのでしょうか。加えて、20番、21番放射能測定やめたっていいんじゃないのかなと思うんです。さくらホール行くけどほとんど使っていないですよ。人件費等がかかっていると。以上です。

○草野会長 それでは今4点質問がありました。これについて、事務局より説明をお願いします。

○地域振興課長 3番の集会施設整備事業の補助率につきましては令和3年以前は10分の9でしたが、期間を決めて設定しておりました。それまでにしきりに整備してくださいとお願いをしておりまして、現在はもともとの規定の率に戻った形になっております。

それからタクシーの利用率についてですが、手元に資料がないんですが、利用される方は利用してるかなと思うものの、実際に利用しやすい体制なのかどうかも含めて課題はあるかと思います。その辺は担当課にも話を聞きながら、進めていければと思います。

○草野副会長 あんまり使ってることを聞かない。せっかくあるんだから使えばいいと思う。

○草野会長 それではこの今の質問に対しては今資料がないってということで、後ほど提出ということよろしいですか。

○地域振興課長 はい。20番21番の放射線関係放射能関係は、やらなくていいのではないかとのことだったと思います。一応ご意見としてお伺いしたいと思いますが、放射能分析については、若干不安のある方もいるので、必要だと思います。体制を整えて、不安軽減、不安解消に努めていく形になると思います。ただ、原発事故から13年たっているところがございますので、そのあたりは担当課にも話を繋いだ上で、今後の対応につなげていきたいなと思います。

あと24番鮭繁殖事業については、色々どういう理由で上がってこないのかが私もわからない部分ではあるんですけども、放流をした上でまた変わってくるのがあるのかなと思っているところでございます。

○草野会長 真野川鮭増殖組合、持っているのは鹿島区だけです。そういう面で徹底した調査はやってると思うんですけど、行政としては住民に説明する必要があると思うんです。今後の状況も踏まえて情報が欲しいです。高野委員、お願いします。

○高野委員 実態として鮭がどれだけ戻ってきてないのか。実態がわからない。採卵できないぐらい来ないのか。来てるがどこへ行っているのかがわからないのか。助成金出すのであれば、南相馬市もどんな状況なのか聞き取り、情報収集する義務があると思う。財源の使い道を調べていく必要があると思う。スキット千倉は明確にデータありますよね。そのように補助金出すときは知らないとだめかなと思いますので、よろしくお伺いしたいと思います。

○草野副会長 1点だけいいですか、品種改良できないですかね、花や苺とか聞くんじゃ

ないですか。鮭は何でできないのかなって。お金をめちやくちや使ってみてもいいのかなっていう気はするんです。鮭がたくさん上がってきてほしいのでそういう品種改良と言いますか、そのような取り組みはできないのかなと思いました。

○草野会長 これは答えられますか。

○地域振興課長 明確な回答はできませんが、そういった意見や提案があったことを伝えたいと思います。先ほどの実態調査についても、担当のほうにしっかりと伝えていきたいと思います。以上です。

○区役所長 本庁事業については本庁各課で予算をあげてます。データを持ってないというのは、私どもにデータが来てないので、その数字があるのかもわかってない状況です。データを確認した上であれば、皆さんにお知らせするように、そういう形をとりたいと思います。よろしくをお願いします。

○草野会長 服部委員、お願いします。

○服部委員 去年までの神社仏閣のライトアップやってたと思いますが、補助金が出てたと思うんですが、元がなくなり今度は出ないんですね。

○地域振興課長 ライトアップ事業に対する補助金については、令和4年度までは、一体感の市民提案型の補助金でやってきました。今年5年度については、補助金が4年度で終了になったことに伴い補助金はなくなりました。鹿島区としては出していないという状況でございます。ライトアップは鹿島の宝蔵寺で行っていましたが、イベント事業補助金で5年度予算の見込みは立てておりましたが、開催者側から自己財源でやりますという話がありまして、5年度については予算を使うことはなかったということでございます。

○草野会長 八沢小学校、今回廃校になりますよね。廃校に向けて校舎が立派なのですから、これの利活用の予算ってというのは組んでないんですか。

○区役所長 3月31日をもって八沢小学校がなくなります。今の段階では廃校の予算はとっておりません。八沢小学校の施設土地についてどう利活用するかは今まで、内々で教育委員会で協議していました。今後は市の財産を持っている公有財産管理課で、検討していくこととなります。予算が必要な時期が見えてくれば、補正予算もしくは当初予算でとっていくという形になっていくかと思います。令和6年度については、八沢小学校の廃校は取り壊し含めてその予算についてはゼロということになっております。

○草野会長 地域がかなり変化してる感じがしましたので、スピード感をもって対処していただきたいという一つの意見として述べさせていただきます。

それでは他にご質問ご意見等がございますか。それではご意見ご質問がないようですので、本案件を承諾していただいたと捉えていきたいと思っております。それでは、次に進んでまいりたいと思っております。

## ②真野川親水サイクリングロード利活用推進計画について

### ≪ 地域振興課 資料 により説明 ≫

○草野会長 ご質問、ご意見等があれば受けたいと思っております。服部委員、お願いします。

○服部委員 県の広域サイクリングロードが、浜通りのナショナルサイクルルートと吸収されるのでしょうか。それとも別物というふうを考えてよろしいですか。

○地域振興課長 ナショナルサイクルルートのコース予定の福島県のほうで進めていきたいというふうに挙がっていたコースがあったかと思っております。こちらについては、私たちが県の広域サイクリングルートとは別な形で今検討しているような状況になっております。ナショナルサイクルと最終的に国で認定する形になっておりまして、真野川親水サイクリングロードについては広域サイクリングルートというのは県のほうで動いている部分でございまして、我々としては、ナショナルサイクルルートについても、県の広域サイクリングルートのように、サイクリング出入り口として、セデツテかしまにつなげられるような働きかけができないかなと考えております。別々な分野のところでもまとめているため別な結果が出てますけれども、我々のサイクリングロードも使っていただければなと思っておりますので、積極的に働きかけをしていきたいと考えております。以上です。

○服部委員 そちらのルートにしても、セデツテかしまを出入り口とでっかく捉えれば相当効果があるのではないですかね。今度は新地が出発になってますから、他県から来る人が新地インターだけで降りていくのを、セデツテかしまを使って拠点にして、6国線に出て新地まで行くようにするのは、乗る方には影響ないと思うんですね。県や国のセデツテかしまの出入り口の活用というのはでっかく捉えたほうが、両方のル

一トに効果があり使い道があるのではないかと思います。以上です。

○草野会長 それでは今のご意見としてよろしいでしょうか。他にございませんか。草野副会長、お願いします。

○草野副会長 サイクリングロードを使うのは結構ハードル高いですね。目標の全国規模の写真を見ると、全国のやっているとところの写真を入れると勘違いすると思う。地元のサイクリングロードをみんな使いましょうということで、どこから始めればいいのかハードルが高いと思ってるので、ロードだけにこだわらないで河川敷も込みで、全体的にも利用していけるような形でもっていったほうがいいのかなど思いました。江戸川に行った時に、サイクリングロード走ってるし、河川敷のところではグラウンドとかいろいろ使ってるんですね。そんな形でやったほうがいいのかなど。これを見た限りの感想ですね。

○地域振興課長 確かにこのコースを本格的なサイクリングロードだけにすると、ハードルが高いことは意識しているところでございます。どのように生かしていけるのか、みんなで使えるような環境を整えていく必要があると思っています。今声が上がってるのはマラソン大会ができないかという話もあって、安心して自転車が乗れる走ることでもできる、歩く事もできるというような環境にはあるのかなと思います。そして河川敷との一体的な活用ということで提案いただきました。河川敷の管理は、県になっていたり、市でやってたりするところもありますので、一体的に何かできないか検討する余地はあるのかなと思います。そういう形で進めていければなと思います。以上です。

○草野会長 他にございませんか。長澤委員、お願いします。

○長澤委員 鹿島には残念ながら輪店ないんだね。星輪店なくなっちゃってね。原町区でも少ないと思うんだけど、今どのくらいの件数あるの。

○地域振興課長 いわゆる原町の自転車屋さんについて知る限りは、2店舗あります。今回の計画にご協力いただいた南町にある柚原サイクルショップ、市役所前の通りを東に行ったところに、佐藤自転車さんがあります。佐藤さんはもうすぐやめるということでなかなか自転車さんはないのかなという状況です。

○草野会長 長澤委員、お願いします。

○長澤委員 南相馬だけで修理等をするのではなくて、市外から来ている団体や個人もの方っていらっしゃるの。

○草野会長 担当課お願いします。

○地域振興課長 こちらの計画の中にも若干あったかと思えます。例えばイベントで自転車修理に強い方たち、例えば地元の柚原サイクルショップなどに協力しながら、イベントの中で修理講座のようなものなど、その場で修理のやり方を教えながらというのもやってみるのもいいかなと、計画をつくってる中で話は出ていました。柚原さんに伺った時は昔から自転車組合のようなものを県でやっているそうで、そういうところへ協力体制をお願いできないかと考えています。自転車屋さんには南相馬自体が少ない状況なのが大きな課題であります。イベント等で自転車を自分で治せるような講習会をやるのもいいのかなと。6年度からやるのは無理ですが、今後の課題解決のためには、進めていければなと思えます。以上です。

○草野会長 そのサイクリングロードを利用したいという気持ちにさせる、きっかけづくりが大事だと思うんです。レンタサイクルは予算の中に入ってませんよね。自転車があれば乗る人も多分いると思うんです。できることからひとつ、ひとつ、進めていくことが大事かなと思えます。認知度を上げていくためのイベントなり、簡単に自転車を使えるそういった仕掛けが必要だと思います。レンタサイクル必要じゃないかと思うんです。その辺いかがでしょうか。

○地域振興課長 レンタサイクルについても、計画の中では必要だと検討もしているところでございます。レンタサイクルを管理する方法が大事になってくると思います。自転車屋さんがないので修理が必要などきどうするのか、管理もできるような体制を整えてからでないといけないと思います。自転車がなくて乗れない人もいると思うので、その辺は検討していきたいなと思っております。以上です。

○草野会長 是非お願いしたいと思えます。他にございませんか。

○草野副会長 前にオリーブの木の構想があったじゃないですか。

○草野会長 若干関係ありますので、発案者に講演を申し込もうと思って依頼したんですよ。日程調整が難しく講演はできない状況になっております。ただ大事なものはその地域の総独創性や魅力づくりは、みんなで作るしかないというのは基本です。つくりあげるそこからが発案だという考えですので、牛島開発はまだ利用するとかは決まってないんです。牛島開発委員会は一時設けましたが、その後何もありません。考えない地域は生き残れないという厳しい意見もあるぐらいなんです。この地域の魅力をつくるには何をすべきかというのは、地域協議会の委員の方の責任かなと思っております。この地域協議会を活用しながら、意見を述べていかなければ

ならないと思ってます。今のところ実は進展はありません。以上です。

○渡部委員 この前の地域協議会のときに、鹿島駅の改修についてJR東日本から話があることを伺いました。それは令和6年度7年度で実施するとのことですが、その後の働きかけがあるのかということをお尋ねしたい。できればプレハブではなくて、その地域に定着した施設ができたらいいなと思っています。あともう一つ、列車を利用する際に、鹿島駅に駐車場がないんです。今回の駅の改修等については、ぜひ駐車場も検討の一つに加えていただければと思ってました。以上です。

○草野会長 それではその件に対して担当課より説明をお願いします。

○地域振興課長 鹿島駅の改築について、令和6年度、7年度2カ年にわたってJR東日本で行うという話がありました。その部分について変更はなく、市でも話を調整しながら進めているところでございます。プレハブではなくて、例えば日立木駅とか磐城太田駅みたいなバス停のような駅にはならないという話は受けております。そこはご安心いただければと思います。ただ大きさが今よりは若干小さくなるのかなと思っております。これから設計に入るということでしたので、その際にまた話ができるのかなと思っております。鹿島駅と鹿島駅周辺の部分について、市民の皆様から様々な意見をいただいております。鹿島駅や町が盛り上げるにはどうしたらいいか、昔のような形になるのかどうかも含めて意見を聞きたいと思っております。令和6年度に向けて準備をしたいなと思っております。令和6年度の早い段階から少しずつ、意見を聴き取る機会を設けたいと思っております。

鹿島駅の駐車場については、要望があります。南側はかしま観光協会さんで月極の駐車場があります。一般的な電車利用のお客様に駐車場はないと思っております。そこも課題ではありますので、どういった利活用ができるのかということも含めて、意見を聞きながら進めていきます。駐車場用地を確保するのも難しい部分もありますが、意見を聞き取る中で、まとめたいと思っております。今の時点では明確な答えなくて申しわけありませんがよろしく申し上げます。以上です。

○草野会長 鹿島駅舎に関しては10年以上前から、駅舎活用委員会は出来ていたんです。かしま観光協会に入ってはどうかという話がありました。ただ、最終的には、持続していく資金的なものの問題で実現できなかったというのが現状なんですね。最近商工会ではアンケートをとりました。今の鹿島駅舎、やっぱり趣があるという声が多いんですよ。綺麗にしていればいいものじゃなくて、この地域の一つの誇れる建物になりつつあるんです。それを簡単に小綺麗にしていくのは非常にもったいないという意見があります。鹿島駅存続して味のある駅舎それが非常にこの事業にとっては重要だと思います。駅は、この地域住民にとっての顔ですから、その辺を重要視していただければと思います。地域協議会でこれから話し合っていければと

思うんです。あと先程、星課長からもありましたけど、住民との話し合いは非常に大事だと思うんです。その場をまずつくっていただければと思います。

ご意見があれば皆さん、伺いたいと思います。

○草野副会長 駅舎は聞くと変えたり壊したりでなくて、あそこを何とか残すというのがほとんどです。

○草野会長 常磐線で一番古い。明治とか。

○草野副会長 それをどうやって活用していくのか早目に立ち上げてやらないと、みんなあの駅なくなりますって言いますよ。市でやるのか、ほかでやるのかわかんないけど、これは早目にやったほうがいいと思います。その辺は優先順位が高いですよ。サイクリングロードより利活用が高いと思います。

○草野会長 駅はその地域の魅力の一つに繋がるものだと思いますし、簡単に直していくのもどうなのか、かなりの数の人が思っていると思います。よろしくお願いします。

あと、そこまだ空間ですから、図書館的なものだとおもしろいと思ってるんです。生涯学習センターまで行くというのも難しいですから、駅舎あたりその辺の活用の仕方はどんな風にでもできると思うんです。その辺も含めて、地域協議会で、いろんな面での提案なり、意見なりしていければと思いますので、よろしくお願いします。

それでは他にございますか。なければ、これをもちまして本日の議題はすべて終了いたしました。大変ご苦労さまでした。

○地域振興課長 以上をもちまして、第11回鹿島区地域協議会、皆さん任期の最後の地域協議会これにて終了でございます。お疲れさまでした。

以上のとおり相違ありません。

会 長 菅 野 繁 春

会議録署名人 引 地 友 子

会議録署名人 太 田 真 樹 子